



冬の入り口に植えたパンジー。いつもは冬の寒さで勢いを一度止めるのですが、今シーズンは花も葉も変わらず元気です。寒い冬なのか暖冬なのか、みなさんの季節感覚はいかがですか？

感染症にナーバスにならざるを得ない今日この頃ですが、当たり前の予防策を愚直に続けていくことが、何よりもいちばんの近道なのかなと思います。心の持ちようで、少しでも行動を変えていくことで、ウイルスもお邪魔してこないのではないのでしょうか。だって、家族みんながインフルエンザに罹っても、母は“不死身のフェニックス”である家がたくさんあるでしょう。母は大地のごとく強し！男子見習うべし！ この時期、実感しています。

それでも誰かが病んでしまったら、闘病しながらも“守られている”と感じられる瞬間が、いちばんの処方箋だと思います。「元気になったら、今度は自分が頑張るんだ！」って。

## —2月・3月の予定—

- 2月 6日（木） 地域連携日（児童・放デイ共にお休みです）
- 2月 18日（火） ST（児童）
- 3月 5日（木） ドクターNの医療相談（14:00～16:00）
- 3月 12日（木） ST（児童）
- 3月 22日（日） 卒園式（児童） 児童のみ代休：30日（月）
- 3月 31日（火） 新年度準備のためお休みです（児童・放デイ共）



## ＝お知らせ＝



### 《令和2年度の利用について》（児童・放デイ共通）

\*利用希望の提出、ありがとうございます。放デイは概ね決まりました。今後、児童の調整をしていきます。併用先との兼ね合い等、個別で曜日の調整をお願いする場合があります。よろしくお願ひします。

### 《ドクターNの医療相談》（児童・放デイ共通）

3月5日（木）に、埼玉医科大学総合医療センター小児科の奈倉道明先生による個別の医療相談を行います。“ドクターの話を聞いてみたい” “春からのひとつのステップとして” “今医療機関にはかかっているけれど、セカンドオピニオンを聞いてみたい” “病院に行く前のファーストステップとして” 等、ちょっとした思いで構いません。

ご希望ご関心のある方は、お気軽に声をかけてください。



## 《事業所自己評価アンケートについて》（児童・放デイ共通）

\*今年度も、児童・放デイ共に事業所自己評価アンケートを行います。  
お忙しい中、申し訳ありませんが、ご協力をお願いいたします。



## 《発達検査について》（児童）

\*就学前のお子さんについて、質問紙による発達検査を、希望のあるご家庭に実施します。  
詳細は別紙にてお知らせしておりますが、今後、年1回実施することで、お子さんの成長と課題を一緒に確認していきたいと思っております。ご不明な点がございましたらお尋ねください。

## 《感染予防について》（児童・放デイ共通）

\*『こまめな手洗い・うがい・咳エチケット』が、感染予防の大原則です。  
わかっているけど意識しないと、丁寧さが薄れてしまいます。まずは大人が習慣づけましょう。



## とけいクラスの1月あれこれ



「あけましておめでとうございます」の挨拶に恥ずかしがりながら、「おめでとう」や「ありがとう」と、かわいく返事をしてくれた、とけいクラスさん。

1月は“縄跳び”にチャレンジしました。四角の枠の中で「跳ぶ」ことを意識することで、縄跳びが上手になってきました。

もうひとつ“綱引き”もしました。引っ張る力、腕の力だけでなく、その場で踏ん張る力も必要なので、みんな「よいしょ、よいしょ」とがんばります。そして、強い体幹を身に付けるために“手押し車”も取り入れました。

どんどん、たくましくなっていく とけいクラスです◆

## めがねクラスの1月あれこれ



朝の会で12月のクリスマスの時は「あわてんぼうのサンタクロース」の歌に合わせて合奏をしました。そして1月は「ゆき」の歌に替わってのチャレンジです。

カスタネット、鈴、マラカス…、「好きな楽器をどうぞ」の声かけに、さっと好きな物を手にする子、どれにしようかなと迷う子、一度手にしたけれどやっぱり違う物に取り替える子と様々な姿が見られます。でも、楽器を持つと皆やる気満々。歌に合わせて、職員の動きも見ながら同じようにリズムをとって、トントン、シャンシャン、ガラガラと、素敵な合奏が始まります。

毎日の経験の積み重ねが、音楽が大好きな気持ちと相まって、今では朝の楽しい時間となっています。これからも、このような活動を大切にしていきたいと思っています。



## 放デイのひと一言

1月から予定表に目標が書かれています。お気づきでしょうか？

1月の目標は、「てあらいをていねいにしよう」でした。できていると思っていた子も冷たい水に触れるのが嫌で指先しか濡らさなかったり、ハンカチを持っていなかったり、うがいが苦手な子が多かったり…という実態に気づかされました。元気に春を乗り切って、新学年のスタートの準備ができるように、今ここで生活習慣を見直してみたいです。「てあらいうがい」については継続して取り組みます。

2月は、「ふくのすそを、しっかりいれよう」

“下着が見えて恥ずかしい”ということをお教えることが、恥ずかしさを教える第一歩かもしれませんね。おなかを出して身体を冷やさないと同時に教えていきたいと思います。

## 保育所等訪問支援 1月のある日ある時

お友達に自分から関わっていく姿はまだ見られないけれど、お友達からの関わりには笑顔で応じ、和やかな雰囲気を作れる子がいます。関わりは少ないけれど、お友達と一緒に遊ぶのが心地よく、いつもクラスの輪の中にいる子がいます。自分でできることは多くはないけれど、お友達の輪の中で、何だかとても人気者の子がいます。まわりの子のことを気にしていないようで、泣いている子を見つけると、そっとティッシュを手渡しに行く子がいます。上手くいかないことも多いけれど、得意なことがあって、みんなに一目置かれている子がいます。



どのクラスももう完熟美味ですね。みんなと同じことが“できる”とか“できない”とか、そんなことを超越した時空間が幼稚園や保育所、学童保育室にはある！と、

改めて実感した1月でした。



### ☆お 礼☆

球を入れるとクルクル回って落ちていくおもちゃをいただきました。こういうおもちゃって、大人も入り込んでしまうことがあります。子ども達と一緒に楽しみたいと思います。あんずサポーターズクラブから、大きなパラバルーンをいただきました。活動場面で有効に使わせていただきます。関わりのメニューがまた増えました。ありがとうございました。

